

【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.25】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声をお届けしていきます。



コンポスト容器のモニターさん 2 人目の 5 回目です。

気温もだいぶ低くなったおかげでコバエや匂いは気にならなくなったが、生ごみが圧縮されにくくなったそうです。これから冬にかけて、生ごみをコンポスト容器に入るだけ溜めて、あふれた場合は可燃ごみへ出す予定だそうです。

そして今回のコンポスト容器で作ったたい肥は、次年度春から家庭菜園で使用予定だそうです。やはり冬になるとたい肥化が進まなくなるので、生ごみの処理もひと工夫必要なようです。

【令和 4 年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp